

心をみつめる

その十四

北九州市内・近郊の寺院の僧侶にお言葉をいただくコーナーです。老後を心豊かに生きるためのヒントとなりますように・・・。



ターニングポイント

新しいものや大きなもの、これまでに実行したことのないものを頼まれた時、できるかどうかの心配や焦りや自信のなさから、つい反射的に断ってしまいそうになる、心の癖はありませんか。

私も昔から、できなかつた時に相手にかけてしまう迷惑や負担を考えて、一歩下がって、うつむいてしまうタイプでした。

ですが、ある時、同級生の友達のさりげない一言が、私の心に響いたのです。

それは「できると思ったから頼んだんだよ。君にならできると信じているから頼んだんだ。できないと思っただけなら頼んでいないし、できそうな人に最初から頼んでるよ」という

言葉でした。

その時、その瞬間に、私の中で何かが変わったのです。考え方の転換が起きたのです。

「できると思ったから頼まれたということは、頼まれたことはできることなんだ。ということは、頼まれたことは何でもできることなのだから、頼まれたことで私にできないことはないんだ」と、心の中がストンと治まったというか、整ったと思っただけで、客観的に冷静に周りまでが見渡せるようになっていたのです。

そして、気がつくといつのまにか、やりたいことがあったら何でもやってみよう、行きたい所がきたら何処にでも行ってみよう、考えるよ



高野山真言宗 永楽寺 住職
志鶴弘道(しづるこうどう)さん
「小さな小さなお寺です。」



永楽寺
北九州市若松区古前 2-11-6
TEL 093-761-0528

うになっていたのです。

誰にでも、自分が生まれ変われる程の機会やターニングポイントは必ず訪れるのです。

その時に、それに気がつくことができるか、気がつけないままで変わらないう日々を過ごすか、それだけの違いなのです。

未来の自分をつかみ取ってください。自分の可能性を手に入れてください。大きな力を手に入れた人ほど、多くの人を幸せにする役目を与えられているのだと思います。

自分に自信がなくて落ち込んで、独りぼっちと思う瞬間が訪れることがあるかもしれません。ですが、周りを見てみてください。足元を見てください。あなたを心配している方や、見守ってくれている方はいませんか。

その方々の言葉は、心まで届いてい

ますか。聞こえないふりをしてはいませんか。

あなたがそのことに、気がついていないだけではありませんか。

自分に閉じこもらずに、扉を開けてください。

あなたの幸せや笑顔を、周りの方に少しでも分けてあげてください。

人は一人では生きてはいけないのです。

どんなに周りと離れているつもりでも、少なくとも他の生き物の生命を食べ物としていたかなければ、命をつなぐことはできないのですから。心配しなくても大丈夫。

あなたは、独りぼっちではないのですよ。